




ラストエンペラーの実弟に嫁いだ侯爵令嬢



昭和12年4月3日、ラストエンペラーとして知られる満州国皇帝・愛新覚羅溥儀の実弟、溥傑の結婚式が九段下の軍人会館でありました。お相手の嵯峨侯爵令嬢の浩は、現在の杉並区立郷土博物館の建つ敷地にあった侯爵邸から軍人会館に向かいました。

詳しくは

すぎなみ学 ラストエンペラー 

または





蟻の街のマリア・北原^{とと}^と子^こさん



北原^{とと}子^こさんは昭和4年、杉並町馬橋（現阿佐谷南）に生まれました。戦後、貧しい人々の集落「蟻の街」で暮らしながら奉仕活動をし、28歳で生涯を終える。自己犠牲をいとわぬ姿が注目され、「蟻の街のマリア」と呼ばれるようになった。

- ◀光塩女子学院副校長シスター・アンヘレスに付き添われて受洗した^{とと}子^こ（左）
▶出典＝光塩女子学院50年誌

詳しくは

すぎなみ学 北原^{とと}子^こ



または



訂正とおわび

「広報すぎなみ」4月17日号に掲載した、愛新覚羅^{あいしんかくろ}浩^{ひろ}さんが「杉並生まれ」との記載は誤りでした。

区民が創る情報サイト すぎなみ学倶楽部



終戦前の杉並にあったという
壮大な遊具とは？



写真提供：岸弘子

10人ほどの客を乗せた平底ボートが、高所から傾斜を一気に滑り降り、パシャーンと着水。船首に立つ船頭は、着水の瞬間、水しぶきとともにジャンプ！ 昭和19年頃まで杉並の大宮公園（現都立和田堀公園）にあったという、この迫力あるアトラクションは何でしょう？

詳しくは

すぎなみ学 ウォーターシュート 🔍

または



☎産業振興センター観光係 ☎5347-9184



荻窪で生き残った
絶滅危惧種「杉並メダカ」

荻窪生まれの昆虫博士、故・須田孫七さんは、少年の頃、四宮（現上井草辺り）で採取したメダカを飼い始めた。平成19年、自宅で60年以上飼育し続けてきたメダカが、東日本型DNAを持つ純粋な野生メダカであることが判明。大きな話題となった。

詳しくは

すぎなみ学 杉並メダカ



または





杉並区内に現存する防空壕

Sさん宅には、昭和18年に祖父が家族のために造った防空壕が残っています。頑丈な構造で、一時的に避難するというより籠城できるような地下室です。実際に大空襲を受けて一帯が焼け野原になったとき、この防空壕へ逃げ込み助かっています。

詳しくは

すぎなみ学 防空壕



または





漫画家という仕事の先駆者・田河水泡^{すいろう}



昭和8年に荻窪に新居を構え、幼い息子と一緒によく善福寺川へ散歩に出掛けていた田河さん。そのころに描いた漫画が空前のブームを巻き起こし、街にグッズがあふれかえったといわれています。黒いのら犬が兵隊に入って活躍する、この作品のタイトルは何でしょう？

写真提供：高見澤邦郎

詳しくは

すぎなみ学 田河水泡



または





国際的建築家・黒川紀章
設計の区立中央図書館



区制施行50周年記念施設として開館してから38年。「みどりとの調和及び共生を計る」という黒川さんのコンセプトを引き継ぎ、緑を生かした明るく快適な図書館にリニューアルしました。隣接する区立読書の森公園とも緩やかにつながり、思索と憩いの場になっています。

詳しくは

すぎなみ学 中央図書館



または





青梅街道にチンチン電車が
走っていた頃

大正末期から昭和38年まで、荻窪-新宿間を路面電車（通称「都電
杉並線」）が走っていました。当時を知る方々から、行先板や定期券な
どの貴重な資料や、チンチン電車に乗って蚕を運んだり歌舞伎を見に
行ったりした懐かしい思い出が寄せられています。

詳しくは

すぎなみ学 都電杉並線



または





「有馬記念」を創った 荻窪の政治家、 有馬頼寧

明治17年生まれ。華族でありながらリベラルな立場で政界の革新に尽力した一方、プロ野球や競馬などスポーツとの関わりも深く、毎年12月末に行われるG1レース「有馬記念」を創った人物として知られています。著書「花売爺」には、西荻窪駅の名付け親になったエピソードが収められています。



写真提供：有馬頼央

詳しくは

すぎなみ学 有馬



または





昭和39年、阿佐谷に東京ムービーが誕生し、翌年、杉並生まれのアニメ第1作「オパケのQ太郎」が放映されました。平成28年にはアニメ制作会社数が日本一。日本のアニメ全般を紹介する「東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム（※）」も人気です。

※平成30年9月からネーミングライツを導入。

詳しくは

すぎなみ学 アニメのまち



または





杉並にもあった二・二六事件



渡邊錠太郎肖像

写真提供：郷土博物館

昭和11年2月26日
早朝、陸軍の一部青年将校たちが政府転覆を企て、政府要人の官邸や私邸を襲撃。荻窪の渡邊錠太郎教育總監邸でも事件が起こり、錠太郎は次女・和子さんの目の前で亡くなりました。当時の様子は井伏鱒二の「荻窪風土記」にも書かれています。

詳しくは

すぎなみ学 二・二六事件



または





撮影：区民ライター 西村真一

春先には、花を咲かせる桜の木の上でシジュウカラの雄が「ツツピーツツピー」とさえずる姿が見られます。「すぎなみ学倶楽部」では、善福寺公園や善福寺川緑地、和田堀公園をはじめ、区内で身近に見られる約50種類の野鳥を美しい写真入りで紹介しています。

詳しくは

すぎなみ学 野鳥



または

